



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5161 URL <http://nishikawa-rbr.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 正洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 福岡 美朝 TEL (082) 237-9371
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	43,431	9.0	1,425	△61.0	1,482	△67.1	709	△76.9
23年3月期第3四半期	39,830	20.8	3,652	101.8	4,500	97.7	3,076	13.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △210百万円(—%) 23年3月期第3四半期 2,236百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	36	23	—	—
23年3月期第3四半期	157	16	157	11

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	69,837	—	41,079	—	56.9	—
23年3月期	71,835	—	42,077	—	56.1	—

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 39,724百万円 23年3月期 40,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	60,000	15.3	3,000	△37.2	2,800	△48.7	1,300	△66.0	66	40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期3Q	19,995,387株	23年3月期	19,995,387株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	416,112株	23年3月期	420,988株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期3Q	19,577,540株	23年3月期3Q	19,575,668株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
(7) その他の注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、アジア新興国を中心に経済成長が続いているものの、欧米諸国においては金融不安等により回復基調の鈍化が見られるなど、依然として厳しい状況が続いております。

また、国内においては東日本大震災による甚大な影響により、一時的に生産活動が大きく低下しました。その後、サプライチェーンの復旧が順調に進み生産活動は持ち直してまいりましたが、欧州債務危機を背景とした円高の長期化、タイの洪水被害による一時的な生産活動の低下、原材料価格の上昇などにより先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループは前期にニシカワ・クーパーLLCを連結子会社化するなど、グローバルマーケットでの拡販強化を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は434億31百万円（前年同期比9.0%増）となりました。利益につきましては、西川ゴムグループ総コスト低減活動を継続したものの、震災による操業度低下および原材料価格の上昇などにより、営業利益は14億25百万円（前年同期比61.0%減）、経常利益は14億82百万円（前年同期比67.1%減）、四半期純利益は7億9百万円（前年同期比76.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車用部品)

自動車の生産が震災の影響により5月後半まで大幅に落ち込んだことが影響しましたが、前期にニシカワ・クーパーLLCを連結子会社化したことにより、売上高は399億55百万円（前年同期比8.7%増）となりました。利益につきましては、震災による操業度低下および原材料価格の上昇などにより、営業利益は10億24百万円（前年同期比69.1%減）となりました。

(一般産業資材)

住宅メーカー向けおよび土木関連製品などの一般産業資材の大きな需要増加となった結果、売上高は34億76百万円（前年同期比13.0%増）となり、営業利益は4億円（前年同期比18.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ19億97百万円減少し698億37百万円となりました。主な増加は受取手形及び売掛金および原材料及び貯蔵品などであり、主な減少は現金及び預金および投資有価証券などであります。負債は、前連結会計年度末に比べ10億円減少し287億57百万円となりました。主な増加は支払手形及び買掛金などであり、主な減少は未払法人税などであります。また、純資産は前連結会計年度末に比べ9億97百万円減少し410億79百万円となりました。主な増加は四半期純利益の計上などによる利益剰余金などであり、主な減少は少数株主持分などあります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最新の経済状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表しました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,014	16,138
受取手形及び売掛金	11,561	13,488
有価証券	500	500
製品	1,835	1,873
仕掛品	764	875
原材料及び貯蔵品	1,351	1,831
繰延税金資産	633	564
その他	1,841	1,300
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	37,500	36,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,782	6,541
機械装置及び運搬具（純額）	7,577	7,185
その他（純額）	5,767	5,985
有形固定資産合計	20,128	19,712
無形固定資産		
のれん	2,199	1,869
その他	700	663
無形固定資産合計	2,899	2,532
投資その他の資産		
投資有価証券	10,101	9,714
繰延税金資産	581	659
その他	628	654
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	11,307	11,023
固定資産合計	34,334	33,268
資産合計	71,835	69,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,039	7,654
短期借入金	12,588	12,888
未払法人税等	652	95
賞与引当金	939	476
製品保証引当金	42	31
その他	4,098	3,840
流動負債合計	25,362	24,985
固定負債		
長期借入金	1,057	660
退職給付引当金	2,086	1,814
役員退職慰労引当金	420	453
資産除去債務	368	373
負ののれん	53	37
その他	408	433
固定負債合計	4,395	3,771
負債合計	29,757	28,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,660	3,660
利益剰余金	35,392	35,710
自己株式	△427	△422
株主資本合計	41,990	42,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942	426
為替換算調整勘定	△2,630	△3,014
その他の包括利益累計額合計	△1,688	△2,588
新株予約権	5	—
少数株主持分	1,769	1,355
純資産合計	42,077	41,079
負債純資産合計	71,835	69,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	39,830	43,431
売上原価	31,308	36,415
売上総利益	8,521	7,016
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,062	1,990
給料及び賞与	970	1,228
その他	1,835	2,372
販売費及び一般管理費合計	4,869	5,590
営業利益	3,652	1,425
営業外収益		
受取利息	21	20
受取配当金	85	105
負ののれん償却額	17	16
持分法による投資利益	912	13
助成金収入	13	153
その他	107	99
営業外収益合計	1,158	409
営業外費用		
支払利息	142	153
固定資産除却損	95	78
為替差損	60	92
その他	12	28
営業外費用合計	310	352
経常利益	4,500	1,482
特別利益		
固定資産売却益	—	6
貸倒引当金戻入額	4	—
特別利益合計	4	6
特別損失		
投資有価証券売却損	—	20
投資有価証券評価損	36	—
固定資産除却損	—	8
固定資産売却損	—	6
貸倒引当金繰入額	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252	—
特別損失合計	289	35
税金等調整前四半期純利益	4,214	1,454
法人税、住民税及び事業税	721	289
法人税等調整額	403	309
法人税等合計	1,125	598
少数株主損益調整前四半期純利益	3,089	855
少数株主利益	12	146
四半期純利益	3,076	709

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,089	855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△205	△494
為替換算調整勘定	△626	△519
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△51
その他の包括利益合計	△853	△1,065
四半期包括利益	2,236	△210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,223	△190
少数株主に係る四半期包括利益	12	△19

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	36,754	3,075	39,830	—	39,830
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	36,754	3,075	39,830	—	39,830
セグメント利益(注)	3,313	339	3,652	—	3,652

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	39,955	3,476	43,431	—	43,431
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	39,955	3,476	43,431	—	43,431
セグメント利益(注)	1,024	400	1,425	—	1,425

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

(7) その他の注記事項

(追加情報)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。